

—令和6年度—

年報 第6号

刈谷市歴史博物館
刈谷市郷土資料館

目 次

I 歴史博物館事業	1
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
II 郷土資料館事業	27
1 沿革・施設概要	
2 展示事業	
3 教育普及事業	
4 管理・運営	
III 収集保管事業	36
1 収蔵資料	
2 調査件数	
3 貸出・画像提供利用件数	
4 寄贈資料	
5 購入資料	
6 修復資料	
IV 埋蔵文化財事業	39
1 埋蔵文化財取扱業務	
2 主な調査概要	
3 出土遺物等整理作業	
4 報告書等刊行物	
V 条例・規則	43
1 刈谷市歴史博物館条例	
2 刈谷市歴史博物館条例施行規則	
3 刈谷市郷土資料館条例	
4 刈谷市郷土資料館条例施行規則	

I 歴史博物館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

刈谷市は、長い歴史の中で培われた市の財産である資料の保存・継承・調査・研究を行うことを目的とし、それらの資料を活用することで、市民（利用者）が刈谷の歴史に親しみ学ぶことができる施設の設立をめざし、第6次総合計画から歴史博物館建設事業計画を開始した。

平成19年度には庁内で検討プロジェクトを発足し、平成22年度に基本計画を策定、平成23年度から外部の有識者を含めた検討委員会を開催し、建設計画が本格的に動き始めた。

その後、基本設計（平成26年度）、展示・建物実施設計及び用地測量、環境調査（平成27年度）を経て、平成28年度から建設工事に着手した。

平成30年5月31日に竣工し、平成31年3月24日に“刈谷の歴史に親しみ、見て、触れて、体験して学ぶことができる施設”として開館した。

(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 歴史ひろば（常設展示室）・お祭りひろば（祭り展示室）：無料
企画展示室：企画展ごとに異なる

イ 工事概要

設計監理 株式会社佐藤総合計画

建築 鴻池・角文特定建設工事共同企業体

竣工 平成30年5月31日

開館 平成31年3月24日

建設費 3,425,043千円

ウ 建物概要

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 地上2階建

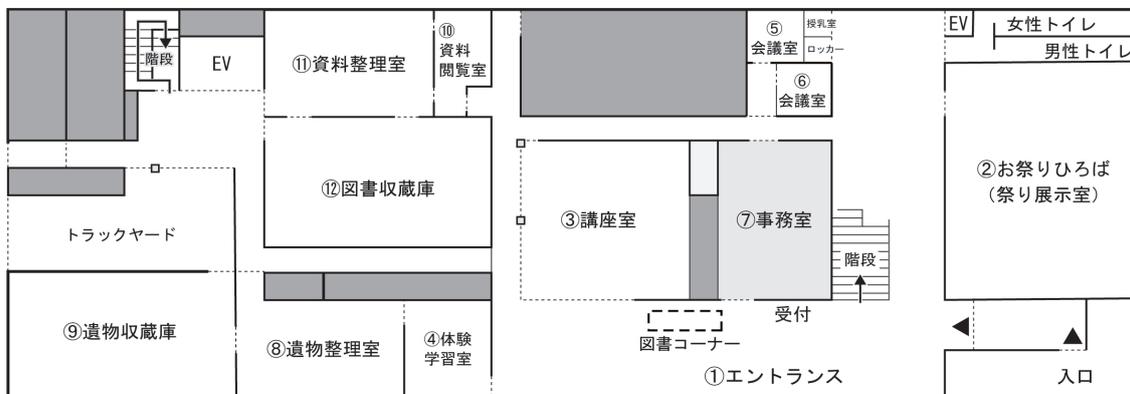
敷地面積 11,958.10 m²

建築面積 3,100.35 m²

延床面積 4,263.65 m²

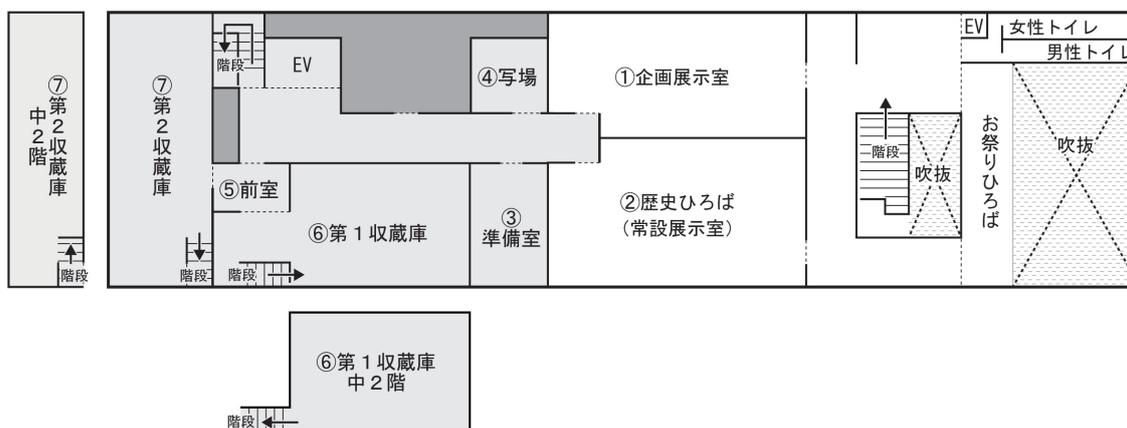
エ 諸室概要

1階



① エントランス	270 m ²	④ 体験学習室	56 m ²	⑦ 事務室	73 m ²	⑩ 資料閲覧室	33 m ²
② お祭りひろば (祭り展示室)	235 m ²	⑤ 第1会議室	14 m ²	⑧ 遺物整理室	113 m ²	⑪ 資料整理室	91 m ²
③ 講座室	138 m ²	⑥ 第2会議室	16 m ²	⑨ 遺物収蔵庫	186 m ²	⑫ 図書収蔵庫	143 m ²

2階



① 企画展示室	204 m ²	④ 写真場	31 m ²	⑥ 第1収蔵庫	146 m ² (+中2階 110 m ²)
② 歴史ひろば (常設展示室)	277 m ²	⑤ 収蔵庫前室	28 m ²	⑦ 第2収蔵庫	157 m ² (+中2階 128 m ²)
③ 準備室	74 m ²				

2 展示事業

(1) 常設展示

ア 歴史ひろば（常設展示室）

常設展示はテーマ展示とし、刈谷の特徴的な3つの時代として「刈谷の縄文時代」「刈谷藩と城下町」「刈谷発の近代化」を設定している。年に数回展示替えを行い、収蔵資料などを公開している。

展示替え：7月9日 / 10月1日 / 12月20日

また展示替えにあわせて常設展ギャラリートークを行った。

開催日：8月23日 / 11月12日 / 2月8日（参加者延べ32人）

(ア) 刈谷の縄文時代～衣ヶ浦が育んだ縄文人の豊かな暮らし～ [縄文時代]

刈谷市は愛知県下でも縄文遺跡の多い地域のひとつであることから、様々な出土遺物を展示し、当時の人々の豊かな暮らしぶりを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 遊動から定住へ
- (b) 縄文人の食
- (c) 縄文人の装い
- (d) 人やモノの交流
- (e) 縄文の祈り



ジオラマ（芋川遺跡）

b 主な展示資料

- (a) 縄文土器（早期・前期・中期・後期・晩期 / 全て刈谷市内出土・当館蔵）
- (b) 盤状集骨墓（本刈谷貝塚出土・当館蔵）

(イ) 刈谷藩と城下町～初代刈谷藩主水野勝成と刈谷城下～ [戦国・江戸時代]

刈谷城の築城と歴代刈谷藩主による支配の様子、城下町・農村における庶民の暮らしや、幕末期における天誅組など、近世の刈谷の動きを紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 水野氏の刈谷進出と於大
- (b) 刈谷城と歴代藩主
- (c) 城下と村の発展
- (d) 天誅組

b 主な展示資料

- (a) 松本奎堂肖像画（当館蔵）
- (b) 刈谷城ジオラマ（宝永～正徳期）[製作]



近世展示スペース

※タブレット端末をジオラマにかざすAR体験により、立体的に人物や背景を紹介している。

[専用のタブレット端末は無料貸出]

(ウ) 刈谷発の近代化～豊田佐吉・喜一郎が拓いたまちの発展～ [明治・大正・昭和時代]

ものづくりの文化を持つこの地の近代化がいかにして進んだか、自動織機試験工場誘致を軸に、刈谷町の人々が尽力した様子や近代の刈谷のまちの様子を紹介している。

また近代化に向けた教育の充実化も紹介している。

a 展示テーマ

- (a) 近代化の基盤と工業都市刈谷の発展
- (b) 教育文化の充実

b 主な展示資料

- (a) 豊田自動織機G3型（当館蔵）
- (b) 刈谷駅ジオラマ [製作]
- (c) 刈谷ものがたり [映像] (約 20 分)

※刈谷が発展した経緯を物語仕立ての実写映像で上映。



近代展示スペース

(エ) その他

刈谷の歴史を楽しく学ぶことができるスペースを設けている。

a 「刈谷の偉人たち」

刈谷を代表する偉人達のオリジナルアニメを視聴できる。

b 「体験コーナー」

明治時代の双六を体験できる。

※縄文・近世・近代の衣装の着装体験、土器の再現パズル・刈谷地図パズルは1階講座室に移設して実施。

イ お祭りひろば(祭り展示室)

刈谷の特徴的な3つの祭り（大名行列・山車祭、万燈祭、野田雨乞笠おどり）について、祭礼道具の展示をはじめ、臨場感あふれる過去の祭りの映像によって紹介している。

(ア) 主な内容

- a 大名行列・山車祭において実際に使用する山車2台及び「奴のねり道具」を展示。
- b 万燈祭で使用する大万燈の展示のほか、万燈の担ぎ体験が可能。
- c 野田雨乞笠おどり衣装及び道具を展示。



お祭りひろば（山車祭）



お祭りひろば（万燈祭）

(2) 企画展示

ア 開館5周年記念企画展 めでたきとり

会 期	令和6年4月27日(土)～6月9日(日)(39日間)
会 場	企画展示室
観 覧 料	一般600円、中学生以下・障害者無料 (各種割引あり)
入 場 者 数	4,020人
出 品 点 数	59点(重要美術品2点)
印 刷 物	B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録(A4) 展示図録(A4・80頁・1冊2,000円)



【概要】

刈谷市の市章は、「雁」と「8」をモチーフとして図案化されている。この「雁」を題材とした絵画や工芸品は数多く存在し、古くから人びとに愛されてきた鳥であることがわかる。

本展では「雁」を主軸とし、刈谷・愛知にゆかりのある鳥を表した美術工芸品を紹介し、この地域に棲息する鳥たちを、作品を通して愛でる機会を提供し、かつ開館5周年を記念し、祝賀モチーフである鳳凰や鶴についても展覧した。

【主な展示資料】

- ・[重要美術品] 鳳凰桐沈金経箱(東京国立博物館蔵)
- ・単衣 鉄藍絹地冬田に落雁文様(京都国立博物館蔵)
- ・鶴洲筆 熊鷹図(個人蔵[黄谷軒コレクション])
- ・徳川家光筆 木兔図(個人蔵)
- ・澤梅谷筆 花籠に文鳥(当館蔵)

【関連行事】

(ア) 講演会 1

演題 「愛知の鳥だより」

日時 5月11日(土) 14時～15時30分 [講座室] (聴講40人)

講師 加藤博俊氏(環境省自然公園指導員、愛知県文化財保護指導委員)

(イ) 講演会 2

演題 「近江八景の成立と展開—落雁モチーフに注目して—」

日時 5月26日(日) 14時～15時30分 [講座室] (聴講39人)

講師 大原由佳子氏(文化庁文化財第一課美術工芸品公開促進調査官)

(ウ) 展示説明会

日時 4月28日(日) 14時～15時30分 [講座室] (聴講12人)

講師 永井優香子(当館学芸員)

(エ) イベント

a ちりめん押絵風オーナメントづくり

日時 5月6日(月・祝) 14時～15時30分 [講座室] (参加者38人)

講師 伊藤学(当館指導主事)、永井優香子(当館学芸員)

b ふれあい体験&記念撮影

日時 5月19日(日) 10時～16時 [屋外] (参加者延べ554人)

協力 移動動物園アクティブ

[株式会社 青空 / 移動動物園・アクティブ / 愛知県新城市一畝田畠中44番1 / 展示 / 動東第407号 / H27.2.9/R7.2.8 / 豊田美春]

c クイズラリー

日時 会期中 [企画展示室] (参加者延べ228人)

(エ) ギャラリートーク

日時 5月3日(金・祝)、14日(火) 11時～11時30分 [企画展示室] (参加者延べ36人)

担当 当館学芸員

(オ) フリートークデー

日時 4月30日(火)、5月6日(月・祝)、19日(日)

内容 声の大きさを気にせず鑑賞できる日を設定し、作品について鑑賞者が自由に話す機会を提供した。

(カ) 愛鳥週間ポスター原画展

日時 5月10日(金)～19日(日)

内容 愛鳥週間と国際博物館の日を記念し、愛鳥週間の優秀賞ポスター原画を展示。



講演会2「近江八景の成立と展開」大原由佳子氏



イベント「ちりめん押絵風オーナメントづくり」

イ 石器時代を生きる

会 期	令和6年7月13日(土)～8月25日(日)(38日間)
会 場	企画展示室
観 覧 料	無料
入場者数	4,622人
出品点数	563点(刈谷市指定1点)
印刷物	B1・B2ポスター、A4チラシ、 解説パンフレット(A4・8頁・無料)



【概要】

刈谷市では、旧石器時代から縄文時代にかけての遺跡が見つかり、石の道具である石器が豊富に出土している。どちらの時代も石器が生活道具の中心として使われた石器時代であった。

石器は旧石器時代から縄文時代にかけて様々な種類が生み出され、変化するとともに、その作り方や使い方にも違いが見られる。この中には石器時代を生きた人々の技と知恵が含まれ、自然にある石を巧みに利用していたことがうかがえる。

本展では、旧石器時代から縄文時代に生きた人々の生活道具の中心的な役割を担った様々な石器を展示し、時代による変化や作り方、使い方を民族資料、復元資料を用いて解説した。また、それらを通して石器時代の生き方から現代に通じる部分について紹介した。

【主な展示資料】

- ・[刈谷市指定] 陣戸池遺跡出土の有舌尖頭器(当館蔵)
- ・ハンドアックス(名古屋大学博物館蔵)
- ・パプアニューギニアの投槍器(野外民族博物館リトルワールド蔵)
- ・宮西遺跡出土石器(田原市博物館蔵)
- ・枯木宮遺跡出土石器・土器・埋葬犬(西尾市教育委員会蔵)
- ・中条遺跡出土ナイフ形石器(当館蔵)

【関連行事】

(ア) 講演会

演題「縄文時代文化への夜明け―旧石器時代の文化変動を乗り越えて―」

日時 7月14日(日) 14時～15時30分 [講座室] (聴講64人)

講師 白石浩之氏(愛知学院大学名誉教授)

(イ) イベント

a 石器づくり体験

日時 8月3日(土)、4日(日) 10時～12時、14時～16時 [講座室] (参加者延べ20人)

講師 平井義敏氏(みよし市立歴史民俗資料館学芸員)

飯塚寿音氏(豊橋市文化財センター学芸員)

野村啓輔(当館学芸員)

b 愛知教育大学連携イベント「発見！！歴史探検隊—ともにつくろう刈谷の歴史」
日時 8月11日（日）10時～12時、14時～16時 [講座室ほか]（参加者31名）
講師 愛知教育大学 学生

c ナイトミュージアム
日時 8月23日（金）17時～20時

d ペーパーウェイトづくり
日時 8月23日（金）17時30分～18時30分（参加者13人）
講師 伊藤学（当館指導主事）

e クイズラリー
日時 会期中 [企画展示室]
内容 全問正解者にオリジナル缶バッジ（配布数：626個）を進呈。

(ウ) ギャラリートーク

日時 7月20日（土）11時～11時30分

8月23日（金）19時～19時30分 [企画展示室]（参加者延べ27人）

担当 当館学芸員



講演会「縄文時代文化への夜明け」白石浩之氏



展示風景



ギャラリートーク

ウ 刈谷生まれの雪の殿さま 土井利位

会 期	令和6年10月5日(土)～11月17日(日)(38日間)
会 場	企画展示室
観 覧 料	一般600円、中学生以下・障害者無料
入 場 者 数	1,883人
出 品 点 数	66件(重要文化財10件、古河市指定6件、 刈谷市指定2件)
印 刷 物	B1・B2・B3ポスター、A4チラシ、出品目録(A4) 図録(A4変型・64頁・1,200円)



【概要】

刈谷藩主土井利徳の四男に生まれた土井利位は、本家の下総国古河藩(現茨城県古河市)に養子入りし、のち藩主に就いた。藩主就任後は家老の鷹見泉石らの補佐を受けて、幕政でも力を発揮する。

天保8年(1837)に発生した大塩平八郎の乱では、大坂城代として乱の鎮圧に力を尽くし、老中となった後は、水野忠邦による天保の改革を支えた。また忠邦失脚後は、老中首座となって幕政を主導した。内憂外患と言われる時代を象徴する人物の一人である。

一方で、利位は日本で初めて雪の結晶を顕微鏡で調べた科学者としても評価されている。天保3年に編纂した『雪華図説』には、多くの雪の結晶の文様が収録され、「雪華模様」として江戸の文化史や風俗史に大きな影響を与えた。

本展では利位の人物像を伝えるとともに、雪華模様によって花開いた江戸文化の豊かさを紹介した。

【主な展示資料】

- ・[重要文化財] 雪華図説(古河歴史博物館蔵)
- ・[重要文化財] 雪華文蒔絵印籠(古河歴史博物館蔵)
- ・[重要文化財] 鷹見泉石日記(古河歴史博物館蔵)
- ・雪華蒔絵印籠 原羊遊斎作(静嘉堂文庫美術館蔵)
- ・大坂城代中日記(上田市立博物館蔵)
- ・大塩実録(大阪府立中之島図書館蔵)

【関連行事】

(ア) 講演会 1

演題 「天保の改革とはなんだったのか—その狙いと戦略—」

日時 10月6日(日) 14時～15時30分 [講座室] (聴講47人)

講師 荒木裕行氏(東京大学史料編纂所准教授)

(イ) 講演会 2

演題 「天保改革と土井利位—海防掛老中を中心に—」

日時 10月26日(土) 14時～15時30分 [講座室] (聴講48人)

講師 針谷武志氏(別府大学教授)

(ウ) 展示説明会

日時 10月12日(土) 14時～15時 [講座室] (聴講 19人)

講師 長澤慎二 (当館学芸員)

(エ) イベント

a ペットボトルで雪の結晶を作り出そう

日時 11月9日(土) 10時～11時30分、13時30分～15時 [講座室] (参加者延べ58人)

講師 小塩哲朗氏 (名古屋市科学館学芸員)

b クイズラリー

日時 会期中 [企画展示室]

内容 全問正解者にオリジナル缶バッジ (配布数: 155個) を進呈。

(オ) ギャラリートーク

日時 10月8日、22日、29日、11月12日 (いずれも火) 11時～11時30分

[企画展示室] (参加者延べ43人)

担当 当館学芸員

■本展は文化庁による「令和6年度文化資源活用事業費補助金 (日本博2.0を契機とする文化資源コンテンツ創成事業) 地域ゆかりの文化資源を活用した展覧会支援事業補助事業」の交付対象である。



講演会1「天保の改革とはなんだったのか」荒木裕行氏



ギャラリートーク

3 教育普及事業

(1) 講演会・講座等

ア 講演会 (企画展関連講演会) 会場：講座室

開催日	演題	講師	人数
5月11日	「愛知の鳥だより」	加藤博俊氏 (環境省自然公園指導員、 愛知県文化財保護指導委員)	40
5月26日	「近江八景の成立と展開—落雁モチーフに注目して—」	大原由佳子氏 (文化庁文化財第一課美術工芸品 公開促進調査官)	39
7月14日	「縄文時代文化への夜明け—旧石器時代の文化変動を乗り越えて—」	白石浩之氏 (愛知学院大学名誉教授)	64
10月6日	「天保の改革とはなんだったのか—その狙いと戦略—」	荒木裕行氏 (東京大学史料編纂所准教授)	47
10月26日	「天保改革と土井利位—海防掛老中を中心に—」	針谷武志氏 (別府大学教授)	48

イ 展示説明会 (企画展関連) 会場：講座室

開催日	演題	講師 (当館学芸員)	人数
4月28日	企画展「めでたきとり」	永井優香子	12
10月12日	企画展「土井利位」	長澤慎二	19

ウ 出前講座

開催日	団体名	講師 (当館学芸員)	人数
4月10日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	山下智也	27
4月26日 5月24日 6月28日 7月26日	小垣江町郷土の歴史研究会	長澤慎二	各回 17
7月20日	文化工房かりや	井筒康人	11
9月11日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	長澤慎二	22
9月18日	伝兵衛クラブ刈谷	井筒康人	25
12月11日	刈谷ふるさとガイドボランティアの会	山下智也	24
3月3日	刈谷ロータリークラブ	井筒康人	80

エ 刈谷ふるさとガイドボランティア養成講座

開催日	内容	講師（当館学芸員）	人数
11月16日	刈谷の歴史①（原始～古代）	野村啓輔	24
	刈谷の埋蔵文化財	鶴飼堅証	
	土器や石器の実見	鶴飼堅証	
	常設展見学（考古）	野村啓輔	
11月23日	刈谷の歴史②（中近世）	山下智也	23
	資料の調べ方	山下智也	
	文化財保護制度と刈谷の文化財	水野節子	
	常設展見学（近世）	水野節子	
11月30日	刈谷の歴史③（近現代）	井筒康人	20
	常設展見学（近代）	永井優香子	
	郷土資料館見学	永井優香子	

オ 古文書解読講座（初級編 連続講座）（受講者数46人）会場：講座室

開講日	内容	講師（当館学芸員）
1月11日	第1回 変体仮名を学ぶ	長澤慎二
1月25日	第2回 江戸時代の版本を読む	長澤慎二
2月8日	第3回 明治時代の教科書を読む	井筒康人
2月22日	第4回 往来物を読む①	山下智也
3月8日	第5回 往来物を読む②	山下智也

カ 歴博ゼミナール

開催日	演題	講師	人数
2月9日	野田八幡宮所蔵の甲冑について	西岡文夫氏 (文化庁認定選定保存技術保持者)	87

(2) 博学連携

ア 市内学校見学受け入れ

(ア) 市内小学校社会科（児童数計423人、引率教員計14人、合計436人）

見学日	学校名	学年	人数	内容
6月20日 21日	亀城小学校	3	118	見学：常設展 講義：「万燈祭の歴史」（講座室）
9月10日	小垣江東小学校	3	37	見学：常設展 講義：「公共施設としての博物館の役割」（講座室）
9月12日	富士松南小学校	3	123	
11月7日 15日	住吉小学校	4	145	見学：常設展 講義：「万燈祭の歴史」（講座室）

(イ) 市内中学1年生（生徒数計 1,423 人、引率教員計 73 人、合計 1,496 人）

見学日	学校名	生徒数	内容
5月8日～10日 16日、17日 (5日間)	雁が音中学校	286	見学：企画展「めでたきとり」 常設展、埋蔵文化財遺物整理室 講義：「博物館の役割と企画展のみどころ解説 (講座室)」
5月21日～24日 (4日間)	依佐美中学校	231	
5月28日～31日 (4日間)	刈谷東中学校	249	
6月4日～7日 (4日間)	朝日中学校	212	
6月25日～28日 (4日間)	刈谷南中学校	255	見学：常設展、埋蔵文化財遺物整理室 講義：「博物館の役割と学区の歴史について 知ろう(講座室)」
7月2日、3日、5日 (3日間)	富士松中学校	190	

(ウ) 市内その他

見学日	学校名	人数	内容
4月26日	愛知県立刈谷高等学校 2年生探究系	25	見学：常設展 講義：「刈谷市の成り立ち(講座室)」
8月3日	愛知教育大学	26	地域協働教育体験活動授業 見学：常設展、企画展「石器時代を生きる」 体験：石器づくり
9月16日	愛知県立刈谷高等学校	70	常設展(留学生との交流)
11月6日	愛知教育大学	23	留学生ツアー 見学：常設展、企画展「土井利位」 体験：ミニ屏風づくり

イ 職場体験受け入れ状況について

(ア) 市内中学校2年生職場体験学習(参加生徒数計 15人)

期間	学校名	人数	業務内容(次頁参照 / (1)は該当なし)						
			(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
10月23日～25日(3日間)	富士松中学校	3	○	○	○	○	△	○	△
11月6日～8日(3日間)	刈谷南中学校	2	○	○	○	○	△	○	△
11月27日～29日(3日間)	朝日中学校	2	○	○	○	○	△	○	○
1月15日～17日(3日間)	刈谷東中学校	2	○	○	○	○	○	○	○
1月22日～24日(3日間)	依佐美中学校	3	○	○	○	○	○	○	○
1月28日～30日(3日間)	雁が音中学校	3	○	○	○	○	○	○	○

(イ) 大学生インターンシップ(参加学生数計 4人)

期間	学校名	人数	業務内容(次頁参照 / (8)は該当なし)						
			(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)
8月24日	愛知大学	1	○	△	△	○	○	△	○
9月25日～27日 10月4日、6日(5日間)	愛知教育大学	2	○	○	○	○	○	○	○
2月11日	愛知教育大学	1	○	△	△	○	○	△	○

*参照：業務内容

【博物館業務】	【埋蔵文化財業務】
(1) 受付	(5) 遺物整理（土器洗浄、接合、拓本とり）
(2) 展示室監視	【その他】
(3) 見学学習補助（アウトリーチ補助・資料館体験等）	(6) 調査・発信
(4) イベント補助（簡単工作等）	(7) 収蔵庫見学
	(8) 館内清掃

ウ 教員見学

見学日	学校名	人数	内容
5月9日（夜間）	刈谷市内社会科教員	31	見学：企画展「めでたきとり」ギャラリートーク 講義：指導主事による授業プラン提案
7月23日（夜間）	刈谷市内社会科教員	36	見学：企画展「石器時代を生きる」ギャラリートーク 講義：指導主事による授業プラン提案
8月8日	刈谷市内初任者研修	42	見学：常設展、企画展、埋蔵文化財遺物整理室
10月10日（夜間）	刈谷市内社会科教員	22	見学：企画展「刈谷生まれの雪の殿さま土井利位」 ギャラリートーク 講義：指導主事による授業プラン提案

エ 教育支援

(ア) 夏休み子ども歴史相談

開催日	人数	内容
7月30日	1	歴史をテーマとする夏休みの自由研究などでの調べ方、まとめ方を 指導主事および学芸員が紹介
8月7日	2	

(イ) アウトリーチプログラム（市内小学校）

開催日	学校名	人数	内容
9月11日	小垣江東小学校4年生	43	「刈谷市の東海豪雨の被害」
9月13日	小高原小学校4年生	79	
10月23日	平成小学校6年生	63	「水野勝成の生涯」
10月25日	小高原小学校6年生	80	「刈谷の戦時中の暮らし」
12月18日	小垣江東小学校6年生	45	「水野勝成と江戸時代の大名配置」
1月21日、22日	双葉小学校6年生	111	「刈谷の戦時中の暮らし」
1月31日	富士松南小学校6年生	139	
2月18日、19日	朝日小学校6年生	108	

オ 博物館実習（参加学生数計 8人）

期間	学校名	内容
8月21日～23日 27日、28日 (5日間)	愛知大学(1)、愛知県立大学(1) 愛知県立芸術大学(1)、愛知学院大学(2) 立命館大学(1)、京都文教大学(1) 三重大学(1)	施設見学（歴史博物館、郷土資料館） 埋蔵文化財行政について 刈谷の歴史（講義） 資料取扱・梱包 写真撮影 遺物整理 イベントの準備・運営補助 ディスカッション

(3) 参加体験講座

ア 歴史体験講座

5月から2月にかけて、月に一度、歴史に関する体験講座を開講した。(外部委託)

場所 体験学習室 又は 講座室

開催日	時間	講座名	参加料	参加者数
5月25日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	はじめての水墨画体験	500円	23
6月21日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	線香を作ろう(お香入門①)	2,000円	19
7月28日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	オリジナル兜を作ろう	500円	15
8月22日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	有松・鳴海絞り体験	ハンカチ 1,500円 手ぬぐい 1,800円	19
9月26日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	香袋を作ろう(お香入門②)	2,000円	20
10月27日	第1回 10時30分～11時30分 第2回 13時～14時	香木体験(お香入門③)	2,000円	20
11月27日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	クラフトバンドリースしめ縄づくり	1,000円	18
12月22日	第1回 10時～12時 第2回 13時～15時	組みひもストラップづくり	1,000円	20
1月26日 2月2日 (連続講座)	第1回 10時～12時 第2回 13時30分～15時30分	姫着物づくり体験	3,000円	26
延べ参加人数				180



「クラフトバンドリースしめ縄づくり」



「姫着物づくり体験」

イ 簡単工作

手軽に体験できる工作を土日祝日に開催した。夏休み期間中（7月30日～8月2日）、あいちウィーク期間中（11月21日～27日）は平日も開催。

メニューは3ヶ月ごとに更新し、再来館を促すためポイントカードを配布した。（配布枚数820枚）

場所 体験学習室

時間 9時～17時

開催期間	講座名	参加料	参加者数
4月6日～6月30日	カラフルまが玉	300円	416
	折り紙「にわとり、ひよこ」	無料	291
4月20日～5月5日	紙コップこいのぼり	100円	38
7月6日～9月29日	オリジナルうちわ	300円	173
	折り紙「おばけちょうちん」	無料	291
7月13日～8月25日	風鈴	500円	211
10月5日～12月28日	手回しゴマ	300円	166
	折り紙「ふくろう」	無料	248
10月5日～11月17日	万華鏡	500円	146
1月4日～3月30日	はにわストラップ	200円	712
	折り紙「だるま」	無料	327
2月1日～3月2日	ひなかざり	200円	73
延べ参加人数			3,092

ウ 子ども歴史体験講座

対象：小学1年生～小学6年生（6月23日のみ小学4年生～中学3年生）

開催日	内容	場所	参加料	参加者数
6月23日	バックヤードツアーと板状土偶づくり	講座室、遺物整理室、遺物収蔵庫	100円	11
8月10日	バックヤードツアーと拓本ランプづくり	講座室、遺物整理室、遺物収蔵庫	800円	14
9月16日	家紋の話と家紋マグネット、家紋キューブパズルづくり	講座室	300円	12
11月4日	企画展のギャラリートークとアイロンビーズで雪の結晶づくり	講座室、企画展示室	200円	32

エ シアター

(ア) 講座室上映

刈谷ゆかりの人物や事柄、企画展に関する映像を上映した。

期間	タイトル
～ 6月 28日	ビデオ広報かりや No97 「ようこそ！ふるさとの歴史へ～刈谷市歴史博物館オープン！～」
6月 29日～ 9月 29日	ビデオ広報かりや No35 「遺跡が語る太古の暮らし～中条遺跡発掘調査始まる」
10月 1日～ 10月 4日	ビデオ広報かりや No89「よみがえる昭和の思い出」
10月 5日～ 11月 17日	企画展「土井利位」関連動画『雪華図説』『続雪華図説』 (画像提供：古河歴史博物館)
11月 19日～	ビデオ広報かりや No89「よみがえる昭和の思い出」

(4) その他イベント

ア ダンボールかぶとづくり体験

親子でダンボールカブトを作成。

日 時 4月 29日 (月・祝)

参加料 1組 400円

参加者 27人

イ 甲冑レプリカ試着体験

甲冑レプリカを着用しながら敷地内散策、記念撮影。

日 時 5月 3日 (金・祝)

参加者 33人

協 力 東浦町商工会 手づくりよろいの会

ウ 愛鳥週間+国際博物館の日イベント・愛鳥週間ポスター原画展

国際博物館の日を記念し、また企画展「めでたきとり」に合わせオリジナル缶マグネット 162個を進呈。

期 間 5月 10日 (金)～ 5月 19日 (日)

エ 来館者 20万人達成イベント

来館者が 20万人を達成したことを記念してセレモニーを開催。20万人目の来館者に、記念品と感謝状を贈呈。

開 催 日 8月 4日 (日)

オ 刈谷市指定文化財「鉄錆地塗紺糸緘塗込仏胴具足・尉頭形兜」特別展示

2月 9日の歴博ゼミナール開催に合わせ、特別展示を行った。

期 間 2月 9日 (日)～ 16日 (日) (6日間)

場 所 企画展示室

観 覧 料 無料

カ なりきり体験でフォトマグネット

時代衣装を着て撮影し缶マグネットを作成。

日 時 2月 11日 (火・祝)

参加料 1個 500円

参加者 8組 31人

キ 「教えてください！昭和のおもいで～来館者とともに作る昭和のおもいで博物館～」展示

昭和の資料を展示するとともに、黒電話の体験や来館者から昭和の思い出を付箋に書いてもらい掲示する参加型展示を行った。

期 間 3月20日（木）～4月13日（日）計21日間

場 所 講座室



ク 刈谷城盛上げ隊定期出演

刈谷城盛上げ隊によるクイズやゲームを開催。

出演回数 9回

(5) 連携イベント

ア 《歴博&郷土資料館コラボ企画》クイズラリー「歴博&資料館からの挑戦状！」

歴史博物館と郷土資料館の展示に関するクイズを出題し、全問正解で限定缶バッジを進呈した。

日 時 3月20日（木）～4月13日（日）

参加者 180人

イ シーホース三河コラボイベント

- a [簡単工作] 男子バスケットボールシーホースカラーのはにわストラップをつくろう！

日 時 1月4日（土）～3月30日（日）

参加料 200円

- b 出張ものづくり体験「缶バッジづくり」

日 時 11月2日（土）～3日（日）、3月1日（土）～2日（日）

参加料 無料

- c ユニフォーム試着体験・選手（バナー）と一緒に記念撮影

日 時 10月19日（土）～1月29日（水）、3月1日（土）～2日（日）

※ 2024-25SEASON シーホース三河ホームゲーム観戦チケット（半券可）の掲示で企画展「土井利位」割引

ウ クインシーズ刈谷・ブレイヴキングス刈谷コラボイベント

- a [簡単工作] 女子バレーボール“クインシーズ刈谷”・男子ハンドボール“ブレイヴキングス刈谷”カラーのはにわストラップをつくろう！

日 時 2月1日（土）～3月30日（日）

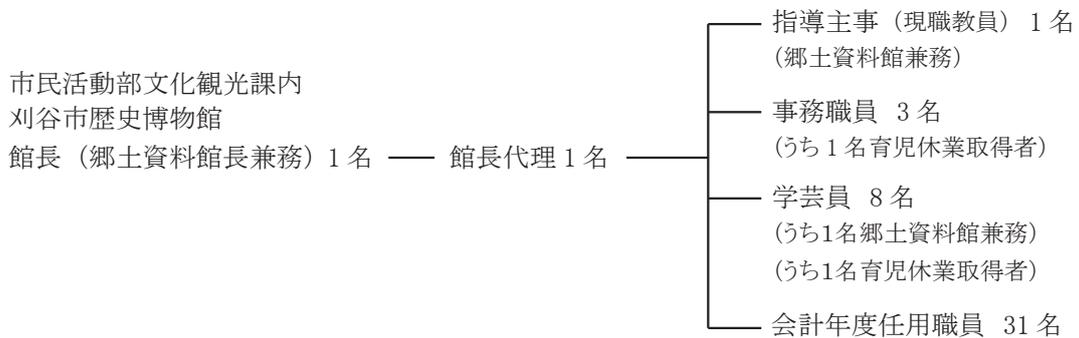
参加料 200円

- b チームのぼりと一緒に記念撮影

日 時 2月1日（土）～16日（日）

4 管理・運営

(1) 組織 (令和6年4月1日現在)



(2) 職員

館長	田代英徳	学芸員	鵜飼堅証 [考古]
館長代理	新田温子		長澤慎二 [歴史]
指導主事	伊藤学		河野あすか [考古]
事務職員	川瀬由佳		永井優香子 [美術]
	岩本優里		井筒康人 [歴史] (郷土資料館兼務)
	石川友香		山下智也 [歴史]
			水野節子 [歴史]
			野村啓輔 [考古]

(3) 令和6年度決算

ア 歳出

項目	決算額(円)	摘要
社会教育総務費	10,176,120	市史資料整理費等
文化財保護費	17,751,994	埋蔵文化財調査、文化財保存事業補助金、発掘調査報告書作成等
歴史博物館費	130,620,304	企画展開催、施設管理、教育普及等

イ 歳入

項目		決算額(円)	摘要
国庫支出金	社会教育費国庫補助金	8,085,000	文化資源活用事業補助金
財産収入	土地建物貸付収入	180,622	自動販売機設置
諸収入	歴史博物館事業収入	2,202,900	簡単工作参加料、入場料
	雑入	2,363,873	冊子等頒布収入、講座受講料等

(4) 刈谷市歴史博物館協議会

ア 歴史博物館協議会委員 (敬称略、順不同、令和6年4月1日現在)

会 長	西宮秀紀	(愛知教育大学名誉教授)
委 員	堀江登志実	(岡崎市美術博物館元副館長)
	山本智子	(公益財団法人瀬戸市文化振興財団)
	山田孝	(刈谷市文化財保護審議会会長)
	真島聖子	(愛知教育大学准教授)
	金子一郎	(刈谷市校長会・朝日小学校長)
	戸田和晃	(刈谷市教育研究会社会科教育部会・富士松中学校教諭)
	丹羽陽三	(刈谷市小中学校 PTA 連絡協議会副会長)
	丸山佐智	(刈谷市女性の会連絡協議会副会長)
	成田年秀	(トヨタ産業技術記念館元副館長)

イ 開催状況

	開催日	議題	場所
第1回	6月4日	(1) 令和5年度の状況について (2) 令和6年度の予定について	歴史博物館 1階講座室
第2回	2月20日	(1) 会長及び会長代理の選出について (2) 令和6年度(令和7年1月まで)の状況について (3) 令和7年度の予定について (4) 「刈谷市歴史博物館資料購入要綱」の改正について	歴史博物館 1階講座室

ウ 資料購入検討委員会

開催日	議題	場所	検討委員
11月12日	「宍戸弥四郎関係文書」購入検討	(書面開催)	西宮秀紀 堀江登志実 山田孝

(5) 刈谷市文化財保護審議会

ア 文化財保護審議会委員 (敬称略、順不同、令和6年4月1日現在)

会 長	山田孝	(元小学校校長)
委 員	渡部貫道	(元高等学校教員・楞嚴寺住職)
	松原啓治	(元中学校校長)
	川崎みどり	(日本考古学協会会員)
	鷹巣純	(愛知教育大学教授)
	平野仁也	(東海学園大学准教授)
	神谷真佐子	(豊田市遺跡調査会会員)

イ 開催状況

(ア) 会議

	開催日	議題	場所
第1回	5月14日	(1) 会長の選任について (2) 令和6年度刈谷市文化財保護審議会開催計画について (3) 県内研修の開催について (4) 愛知県文化財登録制度について (5) 令和6年度文化財保護関係事業計画について (6) 市指定文化財について	歴史博物館 1階講座室
第2回	7月30日	(1) 市文化財について (2) 県内研修の開催について	歴史博物館 1階講座室
第3回	10月8日	(1) 市文化財について	歴史博物館 1階講座室
第4回	1月24日	(1) 県内研修振り返り (2) 文化財防火デー振り返り (3) 国登録有形文化財について (4) 市指定文化財について	南部生涯学習 センター研修室 5
第5回	3月14日	(1) 国登録有形文化財について (2) 県登録有形文化財について (3) 令和6年度文化財保護審議会開催状況について (4) 令和6年度文化財保護関係事業実施状況について	歴史博物館 1階講座室

(イ) 研修等

開催日	実施事業	場所
11月12日	県内研修	豊田市博物館・豊田市美術館
1月24日	文化財防火訓練	願行寺（半城土町） 対象文化財 重原陣屋の正門（市指定・建造物）

【参考】

刈谷市内の指定・登録文化財件数（令和7年3月31日現在）

種別		指定別			計
		国	県	市	
有形文化財	建造物	0	0	1	1
	絵画	0	3	9	12
	彫刻	0	2	8	10
	工芸品	0	0	8	8
	書跡	0	3	8	11
	典籍	0	0	1	1
	古文書	0	0	10	10
	考古資料	0	1	11	12
民俗文化財	有形	0	0	6	6
	無形	0	1	3	4
記念物	史跡	0	1	13	14
	天然記念物	1	0	2	3
合計		1	11	80	92
登録文化財	建造物	4	0	0	4
	考古資料	0	1	0	1

(6) 利用状況

ア 入館者数・入場者数

	開館日数	入館者数	各展示室 入場者数			(開催日数)
			常設展示室	祭り展示室	企画展示室	
4月	26日	4,063	2,313	2,493	276	(4日)
5月	27日	4,642	2,876	2,283	2,701	(27日)
6月	26日	2,896	2,197	1,906	1,043	(8日)
7月	26日	3,025	2,147	1,632	1,816	(16日)
8月	27日	3,484	2,795	2,090	2,806	(22日)
9月	25日	1,818	1,422	1,120	—	—
10月	27日	2,880	1,680	1,196	1,011	(23日)
11月	26日	5,379	1,840	1,554	872	(15日)
12月	24日	2,430	937	638	—	—
1月	24日	2,538	1,106	861	—	—
2月	23日	2,206	1,261	1,120	374	(6日)
3月	25日	3,491	1,687	1,581	—	—
合計	306日	38,852	22,261	18,474	10,899	(121日)

※4月26日 企画展「めでたきとり」開催前特別見学が行われた。(入場者数含・開催日数除)

※2月9日～16日 刈谷市指定文化財「鉄錆地塗紺糸緘塗込仏胴具足・尉頭形兜」(野田八幡宮所蔵)特別展示

イ 企画展入場者数

企画展名	期間	開催日数	入場者数
めでたきとり	4月27日～6月9日	39日	4,020
石器時代を生きる	7月13日～8月25日	38日	4,622
刈谷生まれの雪の殿さま 土井利位	10月5日～11月17日	38日	1,883

ウ 資料閲覧室利用状況

	入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数		入室者数	閲覧者数	閲覧資料件数
4月	199	35	89	10月	88	33	107
5月	166	35	149	11月	75	30	84
6月	117	40	102	12月	60	27	67
7月	108	25	199	1月	94	24	60
8月	123	27	84	2月	94	30	57
9月	90	22	46	3月	103	24	60
合計	1,317	352	1,104				

エ 視察・見学利用 (29件 延べ688人)

来館日	団体名	人数
4月5日	あいちシルバーカレッジ25期卒業生	8
4月11日	角文株式会社	13
4月26日	東海北陸都市教育長協議会	17
4月26日	愛知県立刈谷高等学校	25
5月10日	中央構造線沿いの縄文遺跡をめぐる旅	25
5月10日	えんがわさろん阿野	18
5月26日	文化工房かりや	30
6月11日、19日	ふたばの杜(刈谷北)	47
7月27日	刈谷青年会議所	24
7月31日	刈谷市国際交流協会	8
8月8日	刈谷市教員初任者研修	43
8月22日	東吉野村交流事業	27
9月8日	刈谷市国際交流協会	20
9月16日	愛知県立刈谷高等学校	70
10月31日	土岐市議会	11
11月6日	愛知教育大学外国人留学生	23
11月8日	刈谷市小中学校PTA連絡協議会 家庭教育部会	46
11月19日	一宮市商工会議所	16
11月21日	刈谷市国際交流協会・日本語教室	16
12月18日	刈谷市愛高教退職者の会	20
1月17日	愛知県	2
1月19日	京都府亀岡市	5
1月28日	幸田町	15
2月5日	石岡市議会	3
2月6日	西三河地区行政相談委員(くらし安心課)	32
3月7日	千葉県印西市 生涯学習課	2
3月23日	豊橋障害者青年学級	94
3月28日	ぬくもりの郷	12
3月28日	NPO法人 ほっとスマイル	16

(7) 広報・出版物・販売物

ア 博物館事業の啓発・広報

(ア) 公式ホームページ

(イ) 公式 X (旧 Twitter)

(ウ) 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行する広報紙「市民だより」に企画展や関連するイベント情報のほか、歴史体験講座の募集要項等を随時掲載。また、毎月 1 日号に収蔵品の紹介などのコラム「歴史散歩」やイベント情報などを定期発信する「博物館かわら版」を連載。

イ 刊行物

(ア) 機関誌

a 歴史博物館ニュース (無料)

企画展の案内や展示資料に関する小論等を掲載。令和 6 年度は 3 回発行した。

b 年報 (A4・60 頁・無料)

第 5 号 (令和 5 年度) 令和 6 年 10 月 1 日発行

博物館の概要・組織、その年度の予算・実施事業・活動結果などを掲載。

c 研究紀要 (A4・84 頁・600 円)

第 5 号 令和 6 年度 令和 7 年 3 月 31 日発行

刈谷の歴史に関わる調査研究や、博物館の活動成果を掲載。

d かわら版 (A4・2 頁・無料)

イベント周知のためのチラシを作成し、市内小学校に配布。令和 6 年度は 3 回発行した。

(イ) 図録・解説パンフレット

a 有料 図録

・「めでたきとり」

令和 6 年 4 月 27 日発行 (A4・80 頁・2,000 円)

・「刈谷生まれの雪の殿さま 土井利位」

令和 6 年 10 月 5 日発行 (A4 変型・64 頁・1,200 円)

b 無料 解説パンフレット

・「石器時代を生きる」

令和 6 年 7 月 13 日発行 (A4・8 頁・無料)

(ウ) 報告書

・「宮東第 1 号貝塚発掘調査報告書 (平成 30 年度調査)」

令和 7 年 3 月 31 日発行 (A4・81 頁・1,200 円)

(エ) その他

・刈谷市歴史博物館要覧

令和 7 年 3 月 31 日発行 (A4・44 頁・1,000 円)

ウ 販売物

(ア) 書籍

タイトル	価格 (円)
刈谷市史 第1巻 本文編 (原始・古代・中世)	1,800
刈谷市史 第2巻 本文編 (近世)	1,800
刈谷市史 第3巻 本文編 (近代)	1,800
刈谷市史 第4巻 本文編 (現代)	1,800
刈谷市史 第5巻 資料編 (自然・考古)	1,800
刈谷市史 第6巻 資料編 (近世)	1,800
刈谷市史 第7巻 資料編 (近代)	1,800
刈谷市史 年表	1,800
刈谷市史 別巻	1,800
刈谷市史 索引	600
研究紀要 第1号	500
研究紀要 第2号	500
研究紀要 第3号	500
研究紀要 第4号	600
研究紀要 第5号	600
刈谷城築城 480年記念展図録	800
開館記念企画展「初代刈谷藩主 水野勝成展」図録	800
企画展「徳川家康の遺産～徳川美術館所蔵品で綴る～」パンフレット	300
企画展「豊臣秀次 - 刈谷に新時代をもたらした関白殿下 -」図録	1,000
企画展「伊勢物語とかきつばた」図録	1,500
企画展「深溝松平家展一家忠・忠利・忠房と刈谷一」図録 (販売終了)	1,200
企画展「北斎漫画一驚異の眼・驚異の筆一」図録	2,000
企画展「姫たちの想い～家康を支えた水野家の女性たち～」図録	1,500
企画展「めでたきとり」図録	2,000
企画展「刈谷生まれの雪の殿さま 土井利位」図録	1,200
築地貝塚遺物概報	800
中条遺跡発掘調査報告書1 (平成9年度調査)	1,700
中条遺跡発掘調査報告書2 (平成10年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書3 (平成11年度調査)	2,500
中条遺跡発掘調査報告書4 (平成12年度調査)	2,500
愛知県指定史跡 本刈谷貝塚確認調査報告書 (販売終了)	2,000
中手山貝塚発掘調査報告書	1,500
井ヶ谷古窯跡群分布調査報告書	1,000
宮東第1号貝塚埋蔵文化財調査報告書 (平成10～28年度調査)	1,500
刈谷城跡確認調査報告書一亀城公園再整備事業に伴う埋蔵文化財調査一	2,000
宮東第1号貝塚発掘調査報告書 (平成30年度調査)	1,200
刈谷市指定文化財「鉄錆地塗紺糸絨塗込仏胴具足・尉頭形兜」修復・調査報告書	1,500
刈谷市歴史博物館要覧	1,000

(イ) DVD

タイトル	価格 (円)
『刈谷偉人伝』(全6巻)	各 1,000
その1 幕末をかけぬけた刈谷の志士たち～維新の魁 天誅組～	
その2 初代刈谷藩主 水野勝成物語～鬼日向と呼ばれたお殿さま～	
その3 フェライトの父 加藤与五郎～ふるさと刈谷を愛しつづけた日本のエジソン～	
その4 森銑三と森三郎兄弟～ふるさと刈谷で生まれた固い絆～	
その5 刈谷に夢をかけた豊田佐吉と喜一郎～親子で紡いだモノづくりの心～	
その6 徳川家康の生母・於大～知恵と愛情で戦国の世を生き抜いた～	
『甦る刈谷城』～復元 CG 刈谷城と城下町～	1,000

(ウ) オリジナルグッズ

博物館オリジナルグッズ(所蔵品オリジナルポストカード、企画展関連商品等)を製作・販売。

エ その他

(ア) 無料配布物(パンフレット等)

a 歴史の小径

(小垣江・重原・野田)

(東海道・鎌倉街道周辺)

(井ヶ谷)

(城下町)

(高津波・小山・一ツ木・築地・恩田)

(城下町周辺)

(刈谷城・天誅組)

b 森銑三と森三郎兄弟(解説)

c 水野勝成(解説)

d 刈谷城現況対照図・正徳期頃の城郭位置図

e 刈谷市郷土資料館(施設案内)

Ⅱ 郷土資料館事業

1 沿革・施設概要

(1) 沿革

亀城尋常高等小学校の本館として昭和3年に竣工した。愛知県技師を経て刈谷で建築事務所を営んだ大中肇が設計した。鉄筋コンクリート造瓦葺2階建てで、小屋組や床などは木造の混構造となっている。

昭和55年5月1日に郷土資料館として開館し、平成11年には刈谷市第一号の国の登録有形文化財（建造物）となった。平成22年に耐震改修工事を行い、翌年4月29日のリニューアルに際して昭和30年代の一般家庭の部屋や教室の再現展示を始めた。



(2) 施設概要

ア 概要

所在地 愛知県刈谷市城町1丁目25番地1

開館時間 9時～17時

休館日 月曜日（月曜が祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

観覧料 無料

指定等 国登録有形文化財（建造物）平成11年2月17日告示

イ 建物概要

構造 鉄筋コンクリート造瓦葺 一部木造 地上2階建

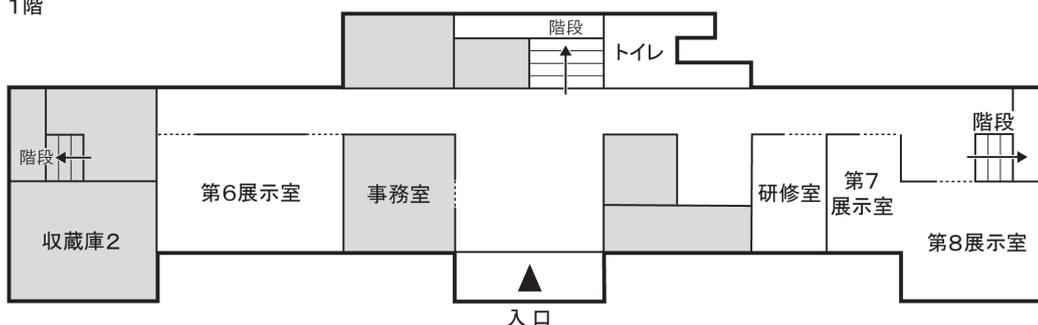
敷地面積 2,477 m²

建築面積 780 m²

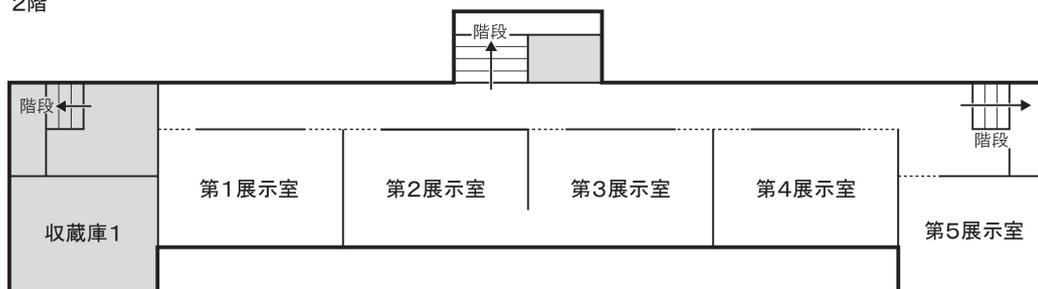
延床面積 1,461 m²

ウ 諸室概要

1階



2階



2 展示事業

(1) 常設展示

ア 第1展示室

「教育の部屋」として、郷土資料館の前身である亀城小学校を中心とした刈谷の近代教育について展示している。

イ 第2展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（秋）」をテーマに、主に収穫に使われた農具と土地利用の変化の様子を展示している。

ウ 第3展示室

「土地利用の変化と農具の変遷（春）」をテーマに、田植えや土づくり、灌漑に使われた道具と用水から見た土地利用の変化を展示している。

エ 第4展示室

「公共施設・交通・道具の変遷」をテーマに、道具の移り変わりや刈谷市域の変容の様子を展示している。

オ 第5展示室

「はた織り」体験の部屋として、土曜・日曜・祝日にはた織り体験が可能。

カ 第6展示室

「昔の教室」をテーマに、昭和30年代の教室の様子をモチーフに再現し、教科書や給食用具などを展示している。

キ 第7、8展示室

「昭和30年代の家庭と遊び」をテーマに、昭和のおもちゃを紹介するとともに、昭和30年代の一般家庭の様子を再現して展示している。

(2) 特別展示（第8展示室）

ア 五月人形展示

会 期 4月2日（火）～5月26日（日）49日間
入場者数 1,199人
出品点数 8点

イ 郷土資料館所蔵のはた織り道具展

会 期 7月9日（火）～9月4日（水）50日間
入場者数 1,430人
出品点数 13点

ウ 郷土資料館の今昔

会 期 10月19日（土）～12月15日（日）50日間
入場者数 1,571人
出品点数 17点
展示解説 10月20日 1人

エ ひな祭り展示

会 期 令和7年2月1日（土）～3月9日（日）31日間
入場者数 1,944人
出品点数 24点

オ 写真で振り返ろう！刈谷の歴史〈施設編・郷土資料館〉

※昭和100年記念歴史博物館連携事業

会 期 令和7年3月20日（木）～3月31日（月）9日間
入場者数 422人
出品点数 5点（写真パネルを含む）



五月人形展示



「郷土資料館の今昔」展示

3 教育普及事業

(1) 市内小学3年生郷土資料館見学 (児童数計 1,394 人、引率教員計 83 人、合計 1,477 人)

開催日	学校名	人数	内容
11月12日～14日 (3日間)	住吉小学校	158	見学：第2、3、4展示室 講義：「郷土資料館の紹介」、 「土地利用の工夫」、 「道具のうつりかわり」
11月19日～22日 (4日間)	富士松南小学校	107	
11月26日～29日 (4日間)	かりがね小学校	140	
12月3日～6日 (4日間)	亀城小学校	117	
12月10日～13日 (4日間)	小垣江小学校	112	
1月15日～17日 (3日間)	富士松東小学校	73	
1月21日～24日 (4日間)	東刈谷小学校	115	
1月28日～31日 (4日間)	朝日小学校	116	
2月4日～5日 (2日間)	平成小学校	73	
2月5日、13～14日 (3日間)	衣浦小学校	98	
2月6日～7日 (2日間)	日高小学校	89	
2月18日 (1日間)	小垣江東小学校	36	
2月19日～20日 (2日間)	富士松北小学校	71	
2月21日 (1日間)	小高原小学校	77	
2月26日～28日 (3日間)	双葉小学校	95	

(2) 郷土資料館見学事前説明会

夏休み期間中に、小学3年生の学級担任を対象に事前説明会を開催しました。

開催日	参加者	内容
8月20日	22	見学当日の行程及び単元全体の進め方の提案等
8月21日	27	

(3) 体験イベント

月に1～2回、土曜日に昔の生活に関連する工作や遊びのイベントを実施した。

場 所 第6展示室ほか

開催日	時間	イベント名	参加者数
4月6日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩①	4
4月20日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぼっくりを作ろう①	12
4月27日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう①	25
5月11日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう①	18
5月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう②	41
6月8日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう①	18
6月15日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹ぼっくりを作ろう②	16
6月22日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	キューブパズルを作ろう	9
7月6日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	七夕飾りを作ろう	20
7月13日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう①	18
7月20日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の水鉄砲を作ろう②	21
8月3日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹灯籠を作ろう	21
8月4日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	夏まつり	363
8月24日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹の紙鉄砲を作ろう②	17
9月14日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	マジックバルーン作り	23
9月28日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹のけん玉を作ろう	19
10月12日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	竹馬を作ろう③	20
10月19日	第1回 10時～11時30分	大人のための歴史散歩②	1

開催日	時間	イベント名	参加者数
10月26日	第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩② (雨天により延期)	1
11月9日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	万華鏡を作ろう②	8
11月16日	第1回 10時30分～11時 第2回 13時30分～14時	あいちのたてもの博覧会特別公開	12
11月30日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ゴム鉄砲を作ろう①	8
12月14日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう①	33
12月21日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう②	19
12月22日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	門松を作ろう③	31
1月11日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう①	11
1月18日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	ダイヤ凧を作ろう②	20
1月26日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験①	24
2月15日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験②	21
2月16日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験③	21
3月2日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	昔の生活体験④	24
3月15日	第1回 10時～11時30分 第2回 13時30分～15時	大人のための歴史散歩③	16
延べ参加者数			915



体験イベントマジックバルーン作りの様子



「昔の生活体験」の様子

(4) はた織り体験

おさの会に委託し、下記のはた織り体験事業を実施した。

ア はた織り体験

毎週土曜日、日曜日及び祝日にはた織り体験を行った。

時 間 10時～11時30分 / 13時～15時

場 所 第5展示室

参加料 小サイズ 100円 / 大サイズ 200円

参加者 延べ515人

イ はた織り体験講座

^{たて}経糸を準備するところからはじめ、裂き織りでテーブルセンターを織った。

日 時 7月9日(火)～12日(金) 9時～12時

場 所 第5展示室

参加料 600円

受講者 11人

ウ 親子はた織り教室

子どもと保護者で裂き織りのテーブルセンターを織った。

日 時 7月25日(木)～28日(日)

午前の部 9時30分～11時30分

午後の部 13時30分～15時30分

場 所 第5展示室

参加料 200円

参加者 106人(53組)



「親子はた織り教室」



「はた織り体験講座」

4 管理・運営

(1) 組織 (令和6年4月1日現在)

市民活動部文化観光課内

刈谷市郷土資料館

館長(歴史博物館長兼務) 1名 — 館長代理 1名 —

— 指導主事(歴史博物館兼務) 1名

— 学芸員(歴史博物館兼務) 1名

— 会計年度任用職員 3名

(2) 職員

館長 田代英徳

館長代理 神谷素直

指導主事 伊藤学

学芸員 井筒康人 [歴史]

(3) 令和6年度決算

ア 歳出

項目	決算額(円)	摘要
郷土資料館費	17,825,044	施設管理等

イ 歳入

項目	決算額(円)	摘要
諸収入 雑入	85,800	冊子等頒布収入、講座受講料

(4) 利用状況

ア 入館者数

	開館日数	入館者数	入館者 年代別内訳				
			大人	高校生	中学生	小学生	園児
4月	26	690	558	6	9	76	41
5月	27	551	464	7	9	49	22
6月	26	405	334	1	2	33	35
7月	26	578	443	2	3	100	30
8月	27	863	632	1	2	124	104
9月	25	428	361	0	0	41	26
10月	27	459	385	0	5	51	18
11月	26	948	424	3	13	478	30
12月	24	651	344	0	4	275	28
1月	24	796	390	0	28	345	33
2月	23	1554	810	0	2	682	60
3月	25	971	741	2	4	132	92
合計	306	8894	5886	22	81	2386	519

イ 視察・見学利用 (19件 延べ342人)

来館日	団体名	人数
4月11日	角文株式会社	12
4月16日	とんと森岡	6
4月28日	元刈谷健康推進員(歩け歩け活動)	15
5月26日	文化工房かりや	24
6月1日	名古屋大学文学部	15
7月11日	とんと森岡	13
8月8日	刈谷市教員初任者研修	43
8月9日	とんと森岡	7
8月22日	東吉野村交流事業	29
9月3日	愛知大学日本散策研究会	10
10月18日	小垣江小学校特別支援学級	26
10月30日	名古屋市高年大学OB会	16
11月21日	刈谷市国際交流協会	21
12月18日	刈谷市愛高教退職者の会	22
2月5日	刈谷市障害者支援センター	7
2月18日	たんぼぼ作業所ミドリ	13
3月7日	保育園 DacCo	16
3月13日	ローズクラブ	22
3月23日	豊橋障害者青年学級	25

(5) 広報

ア 郷土資料館ホームページ

展示やイベントの周知および利用案内、交通アクセス等の情報を掲載。

イ 市民だより

刈谷市広報広聴課が発行している広報紙にイベントを周知し参加者を募集した。

Ⅲ 収集保管事業

1 収蔵資料

(令和7年3月31日現在)

歴史資料	古文書	考古資料
8,934 件	67,005 件	1,570 箱 (コンテナ箱数)

2 調査件数

個人や団体などから依頼を受け、資料調査を行った。

下記リストのほかに個人宅に赴き調査を行った。(23 件)

調査日	調査場所	調査資料
4月24日	刈谷市歴史博物館	可睡斎関係資料に関する聞き取り調査(個人)

3 貸出・画像提供利用件数

(1) 資料貸出状況

貸出日	貸出先	貸出目的(展覧会名・会期)	資料名
9月18日	刈谷市中央図書館	9月19日～12月11日 「刈谷図書館と村上文庫展」	加藤岩蔵氏所蔵資料のうち 4点
11月15日	安城市歴史博物館	11月30日～1月19日 特別展「地震と災難—宝永地震から三河地震まで—」	刈谷頌和会文書(1点) 浜田篤二家文書(2点) 小垣江村文書(3点)

(2) 資料画像提供状況

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名 (記載のないものは当館蔵)
4月17日	(株)フラミンゴ・ビュー・カンパニー	放送	伝通院画像(楞嚴寺蔵)
5月25日	(株)コミュニティネット	出版物掲載	松本奎堂肖像画
5月25日	(株)コミュニティネット	出版物掲載	伝通院画像(楞嚴寺蔵)
7月12日	(株)吉川弘文館 編集部	書籍掲載	今岡村文書
7月23日	個人	新聞記事掲載	櫓時計
8月2日	(株)中日新聞社刈谷通信局	新聞記事掲載	郷土資料館外観及び展示風景
8月9日	戎光祥出版(株)	書籍掲載	刈谷城ジオラマ
8月25日	個人	書籍及び雑誌掲載	浜田篤二家文書、所蔵軸類(個人蔵)
9月11日	個人	雑誌掲載	刈谷市中央図書館所蔵文書
9月11日	個人	書籍掲載	浜田篤二家文書
9月22日	放送大学岡山学習センター歴史クラブ	放映	刈谷偉人伝 その2・6

貸出日	貸出先	貸出目的	資料名 (記載のないものは当館蔵)
9月25日	(株) ゲイン	パンフレット掲載	歴史博物館外観・内観 郷土資料館外観・内観
10月29日	(株) オフィスげんぞう	テレビ放映	小垣江村文書
10月30日	個人	パンフレット掲載	渡部香堂画幅 ほか
11月21日	(株) コミュニティネット	制作グッズへの使用	松本奎堂肖像画
12月10日	東海テレビ放送(株)	テレビ放映	郷土資料館外観・内観
1月17日	刈谷駅前観光案内所	制作グッズへの使用	刈谷城絵図 ほか
2月4日	(株) 名古屋テレビ映像	テレビ放映	展示室内画像
2月16日	刈谷駅前観光案内所	パンフレット等掲載	刈谷城絵図
2月16日	刈谷駅前観光案内所	パンフレット掲載	歴史博物館外観 ほか
3月4日	愛知県	パンフレット掲載	井ヶ谷古窯跡群出土品(愛知教育大学蒐集)
3月4日	個人	パンフレット掲載	中村雨城「石壕吏」ほか
3月5日	知立市歴史民俗資料館	展示利用	中条遺跡遺構写真
3月6日	刈谷駅前観光案内所	パンフレット掲載	元刈谷式土器画像
3月6日	個人	書籍掲載	櫓時計
3月14日	刈谷駅前観光案内所	SNS 掲載	郷土資料館外観・内観

4 寄贈資料

寄贈者	分類	資料名	件数
東境地区	歴史資料	東境村絵図	1
個人	歴史資料	記(刈谷藩庁より池谷玄基あて)	1
個人	古文書	木村管太郎関係資料	155
個人	古文書	花済集、道路拡幅申請書	2
個人	歴史資料	経典餘師、水車紋膳	5
個人	歴史資料	刈谷町案内	1
個人	歴史資料	印章(逢見村長印及びび戸長印)	2
個人	歴史資料	土井利徳画幅、同書幅、雛人形	3
個人	歴史資料	肩衣、革製品	2
個人	歴史資料	土井山城守利意様御歌懐紙他	6
個人	歴史資料	パソコンMSXほか	3
個人	歴史資料	水野忠重書状	1
東境地区	歴史資料	昭和貳年第四番組台帳	1

5 購入資料

分類	資料名	件数
歴史資料	尾陽古戦場書拔 全	1
歴史資料	浮世絵 「わる者酒呑次 李作娘はま路他 三枚続 (役者絵)」	1
歴史資料	浮世絵 初代歌川広重 「五十三次名所図会 池鯉鮒」	1
歴史資料	浮世絵 二代歌川広重 「東海道五十三次 ちりう」	1
歴史資料	浮世絵 五粽亭 (歌川) 広貞 「風流六歌仙絵」 (六枚続)	1
歴史資料	浮世絵 三代歌川豊国 (国貞) 「見立三十六歌撰之内 在原業平朝臣」	1
歴史資料	土井利位書簡 (跡部山城守宛)	1
歴史資料	土井利位書状 (片桐主膳正宛)	1
古文書	刈谷市旧家文書一括 (藤井清七関係資料)	一括
歴史資料	碧海郡刈谷町松秀寺境内万燈式細工物	1
歴史資料	観察絵本キンダーブック [第14輯第10編]	1
古文書 歴史資料	宍戸弥四郎関係資料	一括

6 修復資料

資料名	数量	備考
澤梅谷筆 山水図	1点	
池田友八郎肖像画	1点	

IV 埋蔵文化財事業

1 埋蔵文化財取扱業務

事業地が包蔵地に該当するかを事業者が博物館窓口やFAXで事前確認する窓口照会は373件、該当地や近接地における埋蔵文化財の所在の現地確認とその取扱いについて事業者が市へ文書で求める有無照会は24件あり、近接地7件が試掘調査、該当地14件が確認調査（前年度受理分1件を含む）の対応となった。

また、文化財保護法に基づき、周知の埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等を行う際に事業者が提出する発掘届（第93条）・発掘通知（同94条）の受理及び県への進達は50件あり、42件が工事立会（前年度受理分3件を含む）、4件が慎重工事の対応となった。

文化財保護法第99条に基づく発掘調査の報告は15件で、すべて確認調査に伴うものであった。

(1) 窓口での有無照会（FAX含む） 件数：373件

(2) 文書による有無紹介 件数：24件

(3) 試掘調査 件数：7件

調査日	近接遺跡名	事業内容	備考
8月23日	小垣江須賀城	戸建賃貸住宅・集合住宅建設	
10月10日	今岡貝塚	集合住宅の建設	
10月22日	八王子神社貝塚・中西遺跡	不動産売買	
10月30日	紫雲寺東遺跡	個人住宅建設	
1月23日	紫雲寺東遺跡	個人住宅建設	
2月5日	前屋敷第1号貝塚	個人住宅建設	
3月6日	紫雲寺東遺跡	個人住宅建設	
	小垣江貝塚	住宅建設	R7へ継続

(4) 確認調査 件数：15件（次年度へ継続を除く）

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月8日	刈谷城跡	個人住宅建設	前年度受理分
4月13日	半崎貝塚	個人住宅建設	
4月18日	大西東貝塚	不動産売買	
5月14日	刈谷古城	個人住宅建設	
5月16日	中条遺跡	個人住宅建設	
5月22日	大久屋貝塚・宮東第1号貝塚	個人住宅解体	
5月24日	絵下城	共同住宅建設	
7月3日	絵下城	個人住宅建設	
7月18日、19日	大久屋貝塚・宮東第1号貝塚	分譲住宅建設	
9月18日	五月折戸貝塚	個人住宅建設	
9月26日	間瀬口遺跡	不動産売買	
9月26日	間瀬口遺跡	個人住宅解体	
12月5日	小垣江新庄城	不動産調査	
1月21日	宮東第1号貝塚	個人住宅建設	
1月31日	中条遺跡	個人住宅建設	

(5) 工事立会 件数：42件（次年度へ継続を除く）

調査日	該当遺跡名	事業内容	備考
4月8日	刈谷城跡	住宅解体工事	前年度受理分
5月8日	八王子神社貝塚	倉庫建設	前年度受理分
5月25日	半崎貝塚	個人住宅建設	
5月31日	刈谷古城	個人住宅建設	
6月17日	絵下城	集合住宅建設	
6月17日	中条遺跡	個人住宅建設	
6月17日、27日、 7月10日、21日、 24日、29日、 8月11日、25日、 9月5日、10月11日、 22日、30日、12月 5日、2月28日	野田貝塚	公園建設	
6月20日	小垣江地内城	個人住宅解体	
6月29日	大久屋貝塚 宮東第1号貝塚	個人住宅解体	
7月9日、19日	寺屋敷西貝塚	個人住宅建設	
7月9日、19日 11月1日	寺屋敷西貝塚	個人住宅建設	
7月29日、8月2日	寺屋敷東貝塚	個人住宅建設	
8月2日	刈谷城跡	個人住宅解体	
8月2日	絵下城	個人住宅建設	
9月3日	築地貝塚	個人住宅建設	
10月1日	絵下城	電柱新設	
10月4日	刈谷城跡	個人住宅建設	
10月4日	堂前遺跡	個人住宅建設	
10月11日	刈谷城跡	個人住宅解体	
10月21日	堂前遺跡	宅地開発	前年度受理分
10月21日	堂前遺跡	個人住宅建設	
10月25日	間瀬口遺跡	個人住宅解体	
10月26日	大西東貝塚	ガス管埋設	
10月27日	大西東貝塚	宅地造成	
10月31日、 1月30日	一里山貝塚	個人住宅建設	
11月6日	間瀬口遺跡	個人住宅解体	
11月9日	大西東貝塚	電柱新設	
11月9日	堂前遺跡	個人住宅建設	
11月11日	堂前遺跡	個人住宅建設	
11月15日	大久屋貝塚 宮東第1号貝塚	個人住宅建設	

立会日	該当遺跡名	事業内容	備考
12月16日	堂前遺跡	個人住宅建設	
12月18日	宮東第1号貝塚	電柱新設	
12月18日	築地貝塚	ガス管理設	
1月8日	刈谷城跡	個人住宅建設	
1月10日	堂前遺跡	個人住宅建設	
2月13日	五月折戸貝塚	個人住宅建設	
2月21日	刈谷城跡	個人住宅建設	
3月14日、20日	中条遺跡	個人住宅建設	
3月31日	宮東第1号貝塚	個人住宅解体	
3月31日	宮東第1号貝塚	個人住宅建設	
	堂前遺跡	ガス管理設	
	刈谷城跡	支柱設置	
	間瀬口遺跡	集合住宅建設	R7へ継続
	小垣江地内城	個人住宅建設	R7へ継続
	堂前遺跡	個人住宅建設	R7へ継続
	宮東第1号貝塚	電柱新設	R7へ継続

(6) 慎重工事 件数：4件

遺跡名	事業内容
五月折戸貝塚	集合住宅
刈谷城跡	駐車場整備
刈谷城跡	水道管工事
刈谷城跡	水道管工事

2 主な調査概要

(1) 大西東貝塚確認調査 (4月18日)

不動産売買に伴う確認調査。対象地は大西貝塚の中央部で、泉田の碧海台地中央部の最も高い地点（標高約8.0m）に立地する。

対象地に6か所の試掘坑を設定して調査した結果、古代や中世のものと思われる土坑や溝等の遺構を検出した。

遺構や遺物包含層からは須恵器や土師器、山茶碗が出土した。



R6年度大西東貝塚確認調査風景

(2) 大久屋貝塚・宮東第1号貝塚確認調査（7月18日～19日）

分譲住宅建設に伴う確認調査。対象地は大久屋貝塚と宮東第1号貝塚にまたがり、前面に逢妻川谷の沖積低地を臨む碧海台地南斜面（標高7.0～7.5m）に立地する。

対象地に8か所の試掘坑を設定して調査した結果、一部の試掘坑で中世と思われる堆積土を確認した。

南側の試掘坑ではピットを検出し、覆土から古代～中世の土器片が出土した。



R6年度大久屋貝塚・宮東第1号貝塚確認調査風景

3 出土遺物等整理作業

宮東第1号貝塚出土遺物・記録図面等（平成30年度調査分）の整理作業を実施した。
中世城館関連遺物（野田城、小垣江地内城、刈谷古城、絵下城、泉田市場屋敷遺跡）の整理作業を実施した。

半崎貝塚出土遺物（平成19年度調査）の整理作業を実施した。

井ヶ谷古窯出土資料（愛教大寄贈資料）の整理作業を実施した。

収蔵品管理用データの作成を行った（継続中）。

4 報告書等刊行物

『宮東第1号貝塚発掘調査報告書（平成30年度調査）』を刊行した。

V 条例・規則

1 刈谷市歴史博物館条例

平成 30 年 3 月 28 日条例第 13 号

改正 平成 30 年 6 月 29 日条例第 21 号

令和 5 年 3 月 28 日条例第 10 号

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 244 条の2の規定に基づき、博物館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館を設置する。

2 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

(1) 名称 刈谷市歴史博物館

(2) 位置 刈谷市逢妻町4丁目 25 番地1

(事業)

第3条 刈谷市歴史博物館は、次に掲げる事業を行う。

(1) 歴史、考古、民俗、美術工芸等に関する資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。

(2) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。

(3) 博物館資料に関する解説書、目録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。

(4) 博物館資料に関する講演会、講習会、研究会等を開催すること。

(5) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

(1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。

(2) 建物又は附属物を害するおそれがあると認めたとき。

(3) 管理上支障があると認めたとき。

(4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は過失により施設、設備又は博物館資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(博物館協議会)

第6条 博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、刈谷市歴史博物館に刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、委員 10 人以内で組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育及び社会教育の関係者

(2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(3) 学識経験を有する者

(4) その他教育委員会が必要と認める者

4 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

5 委員は、再任されることができる。

(委任)

第7条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成 31 年 3 月 24 日から施行する。ただし、第 6 条及び第 7 条並びに次項の規定は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

(刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部改正)

2 刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例（昭和 32 年条例第 1 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 1 項中第 49 号を第 50 号とし、第 48 号の次に次の 1 号を加える。

(49) 歴史博物館協議会委員 日額 6,400 円

第 4 条第 2 項ただし書中「第 2 条第 1 項第 49 号」を「第 2 条第 1 項第 50 号」に改める。

附 則（平成 30 年 6 月 29 日条例第 21 号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成 30 年 7 月 1 日から施行する。

附 則

この条例は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。

2 刈谷市歴史博物館条例施行規則

平成 30 年 3 月 28 日教育委員会規則第 3 号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市歴史博物館条例（平成 30 年条例第 13 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市歴史博物館（以下「博物館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(観覧料)

第4条 博物館の特別展示の観覧料の額は、その都度教育委員会が定めた額とする。

2 既納の観覧料は、返還しない。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、その全部又は一部を返還することができる。

- (1) 災害その他観覧しようとする者の責めに帰すことのできない事由により観覧できないとき。
- (2) 前号に掲げるもののほか、教育委員会が特別の理由があると認めるとき。

(使用許可等)

第5条 博物館資料の使用をしようとするものは、あらかじめ教育委員会の許可を受けなければならない。ただし、図書等(重要文化財その他これに準ずる重要なものを除く。以下同じ。)の閲覧にあつては、この限りでない。

(使用許可の申請等)

第6条 前条の許可を受けようとするものは、刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書（様式第1号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請書を受理した場合は、その内容を審査し、適当と認めるときは、刈谷市歴史博物館資料使用許可書（様式第2号）を当該申請書を提出したものに交付する。

3 教育委員会は、前項の規定による許可に必要な条件を付することができる。

4 図書等を閲覧しようとする者は、閲覧票（様式第3号）を館長に提出しなければならない。

(使用許可の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用を許可しない。

- (1) 博物館資料の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
- (2) 現に博物館資料が展示されているとき。
- (3) 寄託された博物館資料で、寄託者の同意を得ていないとき。

- (4) 著作権者がある博物館資料で、著作権者の同意を得ていないとき。
- (5) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(使用許可の取消し等)

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、博物館資料の使用の許可を取り消し、又は中止を命ずることができる。

- (1) この規則に違反したとき。
- (2) 使用の許可条件に違反したとき。
- (3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。
- (4) 災害その他の事故により使用ができなくなったとき。
- (5) 公共の福祉のためやむを得ない理由があるとき。

2 前項の規定によって第6条第2項の規定により許可を受けたもの（以下「使用者」という。）が受ける損害に対して、教育委員会はその責任を負わない。

(原状回復義務)

第9条 使用者は、博物館資料の使用を終了したときは、直ちに原状に復さなければならない。前条第1項の規定により博物館資料の使用の許可を取り消され、又は中止を命ぜられたときも同様とする。

(弁償)

第10条 図書等を亡失し、又は汚損し、若しくは破損したときは、同一図書等又はその図書等の時価をもって弁償しなければならない。ただし、災害等やむを得ない理由がある場合は、この限りでない。

(遵守事項)

第11条 博物館の利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 秩序ある行動をとること。
- (2) 指定の場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。
- (4) 許可を受けずに物品を展示し、又は販売しないこと。
- (5) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

(協議会の会長)

第12条 条例第6条第1項の刈谷市歴史博物館協議会（以下「協議会」という。）に、会長を置き、協議会の委員（以下「委員」という。）の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第13条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集する。

- 2 会長は、会議の議長となり、議事を整理する。
- 3 会議は、委員の半数以上の出席がなければ開くことができない。
- 4 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第14条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者から意見を聴き、又は説明若しくは資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第 15 条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(協議会の運営)

第 16 条 第 12 条から第 15 条に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

(雑則)

第 17 条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

この規則は、平成 31 年 3 月 24 日から施行する。ただし、第 4 条及び第 12 条から第 17 条までの規定は、平成 30 年 10 月 1 日から施行する。

様式第1号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可申請書

年 月 日

刈谷市教育委員会

申請者 住 所

氏 名

(団体の場合は名称
及び代表者氏名)

電話番号 () -

下記のとおり申請します。

資料の名称 及び数量	名 称	数量	備 考
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第2号 (第6条関係)

刈谷市歴史博物館資料使用許可書

第 号
年 月 日

様

刈谷市教育委員会 印

年 月 日付けの申請について、下記のとおり許可します。

記

資料の名称 及び数量	名 称	数量	備 考
区 分	<input type="checkbox"/> 撮影 <input type="checkbox"/> 複写 <input type="checkbox"/> その他 ()		
目的又は用途			
期 間	年 月 日 ~ 年 月 日		

様式第3号 (第6条関係)

閱 覧 票

年 月 日

刈谷市歴史博物館長

住 所

氏 名

下記図書等の閲覧をお願いします。

記

整理番号	図 書 等 の 名 称	備 考

3 刈谷市郷土資料館条例

昭和 55 年4月1日条例第 12 号
改正 昭和 59 年4月1日条例第 15 号
平成 17 年3月 28 日条例第 25 号
平成 20 年6月 27 日条例第 24 号
令和元年 12 月 25 日条例第 29 号

(趣旨)

第1条 この条例は、郷土資料の保存と活用を図り地方文化の発展に寄与するため、刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 資料館の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 刈谷市郷土資料館
- (2) 位置 刈谷市城町1丁目 25 番地1

(事業)

第3条 資料館は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 民俗に関する資料（以下「資料」という。）を収集し、保管し、展示し、及び供用すること。
- (2) 資料に関する調査研究を行うこと。
- (3) その他刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が必要と認めたこと。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めたとき。
- (2) 建物及び附属物を害するおそれがあると認めたとき。
- (3) 管理上支障があると認めたとき。
- (4) その他教育委員会が適当でないと認めたとき。

(損害賠償義務)

第5条 故意又は重大な過失により施設、設備又は資料を破損し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和 59 年4月1日条例第 15 号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年 3 月 28 日 条例第 25 号）

（施行期日）

- 1 この条例は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

（経過措置）

- 2 この条例の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年 6 月 27 日 条例第 24 号抄）

（施行期日）

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

附 則（令和元年 12 月 25 日 条例第 29 号）

この条例は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

4 刈谷市郷土資料館条例施行規則

昭和 55 年4月1日教育委員会規則第4号
改正 平成 17 年3月 22 日教委規則第4号
平成 20 年6月 27 日教委規則第5号
令和2年3月 26 日教委規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、刈谷市郷土資料館条例（昭和 55 年条例第 12 号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 刈谷市郷土資料館（以下「資料館」という。）の休館日は、次のとおりとする。ただし、刈谷市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日の翌日
- (3) 1月1日、1月3日及び12月29日から12月31日まで
- (4) 施設の管理上必要な日

2 前項第4号の休館日の期日については、教育委員会が定める。

(開館時間)

第3条 資料館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会が特に必要があると認めるときは、変更することができる。

(遵守事項)

第4条 入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 秩序ある行動をとること。
- (2) 指定の場所以外の所で飲食し、又は喫煙し、若しくは火気を使用しないこと。
- (3) 危険物を携帯し、又は動物類を連行しないこと。
- (4) 許可を受けないで物品を展示し、又は販売しないこと。
- (5) 許可を受けないで壁、柱等に張り紙をし、又はくぎ類を打たないこと。
- (6) その他管理上必要な指示に反する行為をしないこと。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 17 年3月 22 日教委規則第4号）

(施行期日)

1 この規則は、平成 17 年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行前になされた刈谷市郷土資料館の管理を行わせるものを選定する手続は、改正後の刈谷市郷土資料館条例施行規則の規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成 20 年6月 27 日教委規則第5号抄）
（施行期日）

1 この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年3月 26 日教委規則第1号）
この規則は、令和2年4月1日から施行する。

刈谷市歴史博物館・刈谷市郷土資料館
令和6年度 年報（第6号）
令和7年10月1日発行

発行 刈谷市
編集 刈谷市歴史博物館
住所 〒448-0838
愛知県刈谷市逢妻町4丁目25番地1
TEL 0566-63-6100 FAX 0566-63-6108
URL <https://www.city.kariya.lg.jp/rekihaku/>